

スポーツ いいだ

SPORTS IIDA

(公財) 飯田市体育協会機関誌 第40号

- 発行所/公益財団法人飯田市体育協会
- 所在地/〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534番地
☎0265(22)4511 内線5861 ㊟(53)4546
- 発行日/平成25年3月1日

40

CONTENTS

- 体力・運動能力向上教室 めざせスポーツ万能! 1
- 普及・啓発活動事業 ソフトボール世界一への道のり 2
- 飯田市体育協会基本構想、浜松市体育協会訪問、県縦断駅伝競走 2
- 第58回風越登山マラソン、第37回国民体育大会 ぎふ清流国体 3
- 第32回飯田市中央道沿線都市親善スポーツ大会《後編》 4
- 市長を表敬訪問、弓道部の取り組み、自転車競技部の紹介 5
- 応援します元気なスポーツマン、お知らせ、編集後記 6

体力・運動能力向上教室

めざせスポーツ万能!

9月30日(日)
飯田市勤労者
体育センター



名波選手と楽しく技術を学ぶ

九月三十日「めざせスポーツ万能」体力・運動能力向上教室が、松尾明の勤労者体育センターで三百人が参加して開かれた。午前中の開校式の後、サッカー元日本代表、現在ジュビロ磐田でアドバイザーを務める名波浩氏を迎え、「サッカーをとおして子供たちに夢を!」と題して講演された。

九月三十日「めざせスポーツ万能」体力・運動能力向上教室が、松尾明の勤労者体育センターで三百人が参加して開かれた。午前中の開校式の後、サッカー元日本代表、現在ジュビロ磐田でアドバイザーを務める名波浩氏を迎え、「サッカーをとおして子供たちに夢を!」と題して講演された。

午後からは、飯田市コーディネーションインストラクター(ING)の指導員から、飯田市におけるCOTへの取り組み状況の説明があり、その後A教室(サッカー実技指導)、B教室(親子COT)、C教室(シニアCOT)が開催されました。

【A教室】
名波さんが講師を務め、小学生を中心にチームごとに分かれ、交代で試合

納得の表情でした。



平均台の上の障害物しっかり見極めてね!

をしながらか指導を受けた。雨が降り始めたにもかかわらず、声を掛け合いながら子供と一緒に走り回り、試合の合間には技術を教え、引率された父母、コーチの見守る中、夢を与える教室となりました。

【B教室】
一歳六ヶ月の幼児から小学校低学年の子供とその親(子供三十九人、大人三十六人)が参加して行われました。

「スポーツが好き、得意になる方法」と題して、「チャレンジステージ」では平均台、的当て、ボール落としなどで親子の触れ合いを



環境を取り込むCOT お友達は集まりましたか〜

楽しみました。

【C教室】
今はやりの女子会のように、シニアCOTには女性十数名が参加して「あふれる笑いと汗、心と体の健康づくり」と題し、第二体育館で行われました。

講師にはCOTの指導者三人があたり、自己紹介から始まり、まずは椅子に座って準備運動。少し照れながら大きな声を出してリラックスしました。

「肩回し、足踏みをしながらか手を頭、肩、腰、膝にタッチする反射動作と反復運動」「白線上を歩きジャンケンをするバランス運動」などを楽しく行い、和気あいあいの内に終了しました。

COT指導者は、家庭に戻っても、今日習った運動を継続されることを期待していました。

普及・啓発活動事業（指導者の資質向上） ソフトボール世界への道のり

スポーツ振興専門委員長 原 今朝則

指導者として時代に合った基本的な運動の指導法を習得し、資質の向上を図ることを目的とした「普及・啓発活動事業」を、元北京オリンピック全日本女子ソフトボール監督「齋藤春香先生」を講師として招へいし、十一月十日(土)に押洞運動場（実技講習）及び飯田信用金庫大会議室（講演会）において開催した。

実技講習には高陵中学、旭ヶ丘中学、飯田女子高校のソフトボー



世界一の技術を学ぶ

今回は第二回目であったが、今後もより充実した普及・啓発活動を目指したい。

いて、先生の様々な体験や人柄がにじみ出る内容の話であった。具体的には「チーム運営の目標や基本方針を明確にすることの重要性」や「選手の個性や技量を的確に把握して、最高のパフォーマンスが発揮できる条件を整えること」など、どのスポーツにも共通する指導者のあり方について示唆をいただいた。

ル部員、ソフトボール協会役員及び愛好者など約百人が参加して、熱心かつ意欲的に受講した。齋藤先生が自ら投げる、捕球する、打つなど具体的な手本を見せていただいたり、わかりやすく解説していただき、ソフトボールの魅力や楽しさを学ぶ貴重な機会となった。

講演会は「ソフトボール世界への道のり」と題して、北京オリンピック全日本女子監督として悲願の金メダル獲得に至る経緯につ



講習会を終え、全員集合

飯田市体育協会 基本構想

飯田市体育協会の基本方針「市民の健康・体力向上を図ることを目的とし、市民に開かれた体育協会を志向し、諸事業を展開する」「青少年の体力運動能力の向上と健全育成、競技力の向上に努め、普及振興事業を展開、推進する」に基づく体協事業の5ヶ年構想について牧野市長と懇談しました。

重点事業を三つに絞り、「体育協会事業推進計画」「総合体育施設建設5ヶ年構想」の中で具体的な検討が進められていきます。

【重点① 競技力向上教室】

競技種目に関する教室・講座を企画、開催

【重点② 普及・啓発活動事業】
指導者の資質向上を目指し、専門



浜松アリーナにて

の視察を行い、スポーツ施設の運用状況等の説明を受けました。

初日は浜松市体育協会事務局長の柳瀬さんから事業内容等の説明を受け、情報交換・意見交換を行いました。二日目は浜松アリーナのか模索するために、浜松市体育協会を訪問しました。

浜松市体育協会訪問

家による講習会・講演会の開催
【重点③ 体力・運動能力向上教室】
コオーディネーションコントロールニング教室、親子体験会等の開催

第61回

県縦断駅伝競走

飯田下伊那駅伝部 小池 誠



地元応援団の声援の中、平澤選手ゴール

秋の風物詩である県縦断駅伝は六十一回を迎えました。

今回は前回の五位から順位を一つ上げ、四位という成績を上げることができました。選手の頑張りもありましたが、これまで支えていただきました「飯田市体育協会」様と「後援会」の皆様の応援があってこそここまで来られたと思っております。

大会一日目は二位、二日目は七位、総合四位ともう少し頑張ればメダルを狙える位置にいます。今回は主力選手の大会直前の体調不良で、オーダー変更や区間入れ替えなどがあり、二日目は七位に沈みましたが、私たちは底力のある

登山マラソンの部	白山社コース(一般男女・高校生男子)			一般男子60歳未満		
	優勝	宮川 鉄也	長野県	優勝	唐木 弘志	長野県
	2位	岸本 泰彦	愛知県	2位	田畑 高明	長野県
	3位	吉田 岳生	福井県	3位	片桐 竜也	大阪府
	虚空蔵コース(一般男女・男子高校生)			一般男子60歳以上		
	優勝	秋田 雅彦	長野県	優勝	豊川 稔	愛知県
	2位	藤沢 誠一	長野県	2位	清水 悟	長野県
	3位	今村 真帆人	長野県	3位	伊藤 勳次	愛知県
	虚空蔵コース(50歳以上男子)			一般女子: 高校生女子		
	優勝	奈川 喜人	長野県	優勝	谷口 由香	愛知県
	2位	上坂 茂	愛知県	2位	西永 梨恵	長野県
	3位	中村 善則	長野県	3位	鈴木 紀美江	長野県
	虚空蔵コース(中学生男子)			中学生女子		
	優勝	熊谷 駿	長野県	優勝	松澤 彩音	長野県
	2位	岩崎 圭汰	愛知県	2位	松村 彩乃	長野県
3位	馬場 隼	長野県	3位	永山 美来	長野県	
石灯籠コース(中学生男子)			小学校4~6年生男子			
優勝	伊原 巧	長野県	優勝	宮内 斗輝	長野県	
2位	細田 達也	長野県	2位	石井 慎也	長野県	
3位	田畑 篤徳	長野県	3位	牧野 駆	長野県	
石灯籠コース(一般・高校・中学女子)			小学校4~6年生女子			
優勝	中本 愛里	長野県	優勝	高橋 凜	長野県	
2位	中島 悠	長野県	2位	瀧澤 優奈	長野県	
3位	箕島 夕奈	長野県	3位	仲田 ほの	長野県	
みんなで走ろうの部 親子ペア(親+小学校1~3年生)						
優勝	瀧澤 昌樹	瀧澤 健人	長野県			
2位	筒井 修	筒井 慶	長野県			
3位	桐谷 博	桐谷 元	長野県			

第58回風越登山マラソン 入賞者

恒例の豚汁サービスには高校生が自主的に運営に参加し、テントは賑わいを見せました。誘導員・接待係として参加していただいた競技団体の皆さん、ご協力ありがとうございました。

さわやかな秋晴れの天候に恵まれ、飯田市宮今宮野球場を主会場として開催。飯田市民の心の山として愛されている風越山を目指す「登山マラソンの部」、かざこし子どもの森公園内外周コースを走る「みんなで走ろうの部」、登山マラソン選

- ・手を応援しながら歩く「ウォーキングの部」に総勢四百七十八人が参加しました。
- ・登山マラソンの部(白山社) 103人
- ・登山マラソンの部(虚空蔵) 59人
- ・登山マラソンの部(石灯籠) 67人
- ・みんなで走ろうの部 213人
- ・ウォーキングの部 36人

健脚自慢集う 第58回風越登山マラソン

チームです。上位3チームの牙城を崩すことは並大抵のことではありませんが、皆様の声援にお答えしたいと思います。毎週水曜日は松尾グラウンドで合同練習をしております、興味のある方は見学にいらして下さい。今後ともよろしくお願い致します。



さわやかな秋空のもと、さあ出発!

ぎふ清流国体出場者

競技名	氏名	内容
弓道	平澤 敏弘	成年男子
	井原 寿恵	成年女子
	金子 実央	少年女子
	田畑 隆夫	支援コーチ
バスケットボール	江取 大介	少年女子支援コーチ
水泳競技	吉川 千里	少年女子Aフリーリレー
	久保田 直輝	少年男子B100m自由形
	柄澤 秀樹	監督
	伊原 裕貴	支援コーチ
スポーツドクター	古川 善行	本部役員

競技名	氏名	内容
陸上競技	大坪 章男	支援コーチ
	平林 哲郎	支援コーチ
	熊谷 憲	支援コーチ
	土岐 伊智雄	派遣トレーナー
クレー射撃	遠山 哲次	成年男子 トラップ
サッカー	清水 友也	少年男子
バレーボール	吉地 成瑠	少年男子
	原 貴寿希	少年女子
	原 瑞月	少年女子

競技名	選手氏名	成績
弓道	平澤 敏弘	近的決勝戦 3位、遠的予選 9位
	井原 寿恵	近的予選 14位、遠的予選 13位
	金子 実央	近的決勝戦 7位、遠的予選 16位
水泳競技	吉川 千里	400mリレー 予選1組 6位
	久保田 直輝	100m自由形 予選2組 9位
クレー射撃	遠山 哲次	トラップ団体 25位、トラップ個人 51位
サッカー	清水 友也	2回戦敗退
	吉地 成瑠	2回戦敗退
バレーボール	原 貴寿希	1回戦敗退
	原 瑞月	1回戦敗退

【少年女子弓道 金子実央】 近的予選で十七中になったチームが三チーム(長野・愛知・和歌山)。その中で決勝トーナメントに進めるのは一チームのみという状況の中で、長野チームは三人が全体的に、決勝トーナメントに進出。七位入賞を果たすことができました。得意だった遠的では力を出すことができませんでしたが、比較的緊張せずにのびのびと弓を引くことができました。

第37回国民体育大会 ぎふ清流国体

9月15日~9月17日 9月29日~10月9日



関係者からの盛大な声援を受けて

【国体出場者壮行会】 第三十七回国民体育大会(ぎふ清流国体)に出場される選手・監督・コーチなど十九人の壮行会が、九月十八日に飯田市役所会議室で行われました。牧野飯田市長の激励の言葉にこたえ、少年男子サッカーの清水友也選手が力強く選手代表あいさつを行った。壮行パーティーでは和やかな雰囲気の中、出場選手の強い意気込みが感じられました。

大会中に福井県少年女子選手との交流もできました。今回の大会に参加して、今後も弓道を通じて、来年以降も国体に出場したいと強く思った。将来は飯田に帰ってきて、弓道が続けながら多くのの人に教えることができたらいいなと思っています。

第32回飯田市中央道沿線都市親善スポーツ大会《後編》

柔道 北原 彰

九月九日(日)、二十七団体から七十四チーム、個人三十一人、合計三百九十五人の選手を迎え、飯田市武道館で開催しました。

柔道の競技人口減少に伴い、毎年参加人数が減ってはいるものの、中央道沿線都市のほとんどの柔道団体から参加者が集まり、親善を深めることができました。

参加人数が一千百余人というところで会場は大変な混雑でしたが、各団体より役員・審判員・駐車場係に大勢の協力をいただいたおかげで、良い大会運営ができました。特に、会場係や進行のアナウンスは地元の高校生に活躍していただいたおかげで、スムーズな試合進行ができました。

競技名	開催日	場所
柔道	9月9日(日)	飯田市武道館
早起き野球	9月16日(日)	飯田市宮今宮野球場他
フットサル	10月7日(日)	飯田勤労者体育館
アーチェリー	10月14日(日)	飯田市矢高グラウンド
マレットゴルフ	10月21日(日)	座光寺マレットゴルフ場

中学生女子個人戦二年生・三年生の部それぞれで、地元山本高鳥屋柔道クラブが入賞し、一層大会が盛り上がりました。

早起き野球 原 芳男

今年で三十二回を数える飯田市中央道沿線都市親善スポーツ大会、早起き野球連盟は第一回から参加させていただいています。

当初は飯田りんごんに合わせて開催していましたが、真夏で暑いため、八月下旬か九月月上旬にと年配者の皆様より提言があり、九月の第二日曜日(日)に定着できるよう努力してきました。しかし、九月は各地域もイベントが多くあり、思うようにチームが集まりません。この歴史ある大会を今後発展させていくために、もう一度開催時期を考えていきたいと思っています。

早起き野球連盟もチーム数が減って大会運営スタッフも大変ですが、伝統あるこの大会を四十回、五十回と続けていけるよう連盟役員努力していきたいと思えます。

フットサル 鎌倉 秀行

キングカズこと「三浦知良」選手が日本代表に選ばれ、ニユースなどでも話題になっている「フットサル」。これを機にさらに認知度が上がり、競技人口が増えるとうれしいです。

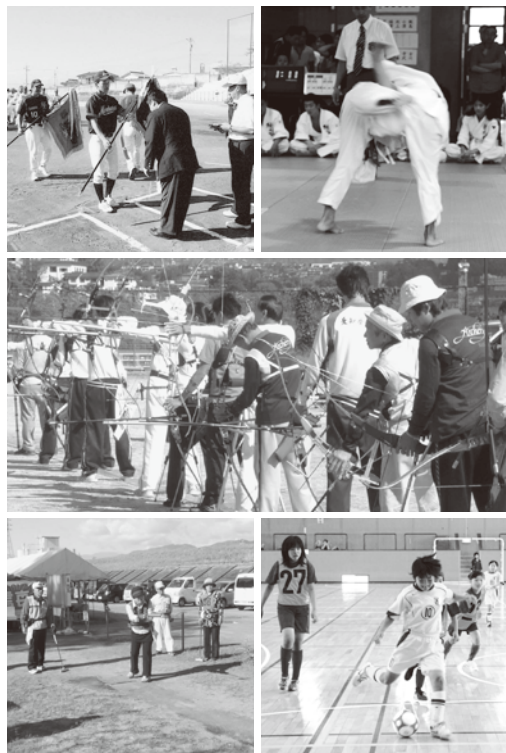
さて、今回で参加三回目となるフットサル大会を、十月七日(日)飯田勤労者体育センターで開催。

一般参加五チームのリーグ戦に加え、地元小学生女子四チームのリーグ戦をそれぞれ行いました。一般チームの試合はどれも接戦で、白熱した試合運びに会場が沸き、小学生チームの試合もまた熱戦が繰り広げられ、会場からも暖かい声援が響きました。

参加して間もない大会のため、まだまだ運営側には問題が山積みですが、これから益々盛り上げていくよう、頑張っていきたいと思っています。

アーチェリー 近藤 和志

十月十四日、絶好のアーチェリー日和で大会を行うことができました。真に穏やかな暖かい気候の中、選手の皆さんはのびのびと向かって矢を放っていました。



各競技の名場面

マレットゴルフ 北原 伸章

絶好の秋日和に恵まれ、十月二十一日座光寺MG場で開催。上下伊那の各市町村から選ばれた代表選手百四十五人の参加をいただき、熱戦を繰り広げました。

「ルール・マナーを守って楽しいプレー」「親善大会にふさわしい交流」を目標に掲げ、終始和やかな中にあっても一打一打真剣なプレーを展開しました。同スコアの人が数人出るきわどい順位争いとなり、一打の重みを改めて実感したと思います。それを象徴するように二位と三位をプレーオフで決める結果となりました。成績は
 ◇優勝 大平徳一(飯田市)
 ◇準優勝 木下陽一(飯田市)
 ◇三位 大原聡子(飯田市)
 となり、皆さんに賞状とトロフィー

今大会で三十二年目ですが、大会前日は雨であっても当日は晴天となり、一度も雨に降られたことがないというアーチェリー大会の伝説を今年も継続することができました。

アーチェリーはマイナーなスポーツでしたが、ロンドンオリンピックの活躍で日の目を見ることができ、メジャーなスポーツになってくれればと思う昨今です。オリンピックの影響を受け、初心者を中心に参加者が増えることを期待していましたが、ぎふ清流大会(全国身障者スポーツ大会)と重なり、参加者は多少少なくなりました。

六月の強風で矢高練習場の矢止めネットが壊れ、県営飯田運動公園弓道場を借りて練習してきましたが、飯田チームは団体の部で昨年と同じく三位でした。

が授与されました。

飯島町と宮田村が都合で参加できませんでした。来年度は多くの皆さんに参加していただくことを期待して幕を閉じました。

小学生ラグビー 沢柳 徹

十月二十八日(日)に予定した大会は、天候に恵まれず中止となりました。

私たち飯田ラグビーフットボール協会は、南信州地区の子供から大人まで会員となっている南信州クラブに所属し、ラグビーの発展と交流の場を企画しています。

近年、子供たちのラグビーフットボールの競技力に力を入れる団体、スクールが多くなり、県内外で大会が数多く開催されるようになりました。これに伴い、以前盛況であった飯田市中心道沿線都市親善スポーツ大会も各地の大会と重なるようになり、県外の参加チームが少なくなるという現状があり、運営方法や時期を考えて行かなければならないと思われまます。

また、ラグビー人口の多いこの地でも、少子化、サッカー人気がよる競技人口の減少が否めません。現役の子供たちを含め、多くの方にラグビーの楽しさ、素晴らしさを伝え、ラグビーを通じて人間育成や社会貢献ができるよう活動していきたいと思っております。

総括

少年ラグビーは、昨年度に続き天候に恵まれず中止となりましたが、総参加者数は昨年度よりも百二十人増加。特に県外からの参加者が三百五十人増加しました。

- ◆総参加人数 4,084人
- ◇飯田・下伊那 1,653人
- ◇県内 1,198人
- ◇県外 1,233人

後日開催された反省会では、来年度以降も更に盛り上げていくための前向きな意見が出された。

市長を表敬訪問

陸上競技部

矢澤美代子選手は昨年十一月二日〜七日に台北市で開催された「第



矢澤美代子選手

十七回アジアマスターズ陸上競技選手権大会・六十歳〜六十四歳の部五千メートル競歩」で大会新記録、アジア新記録、日本新記録で優勝しました。

ソフトテニス部

中村慧選手は昨年七月十五日山梨県笛吹市で開催された「東日本ソフトテニス選手権大会シニア七十五歳以上の部」で優勝。

中村幸子選手は「長野県ソフトテニス総合選手権大会六十五歳以上女子の部」で優勝、四連覇。



中村幸子選手・中村慧選手

弓道部の取り組み

下平 春夫

今年も飯田市弓道教室が五月より始まります。教室は前期、後期の二部制とし、前期で弓道への理解を得た上で後期へ進みます。



真剣な面持ちの米国大学生

昨年の受講生は、努力の末全員が所定の段位を取得しました。今も次の段階を目指し稽古に励んでいます。中学生は身体能力に合わせた取り組みで、弓の楽しさを体験し、将来に期待がかかります。米国の大学生が毎年日本文化を学ぶために来飯し、弓道も矢を放つまで体験します。昨年の一人は「弓道を続けているよ」と嬉しい知らせがありました。

弓道の基本を守り、真摯な態度で挑む老若男女の弓士は、健康保持やスポーツ等と各自の目標に向かい日々弓と接し、楽しみながら各大会等で大活躍しています。

伝統文化の弓道を伝え引き継いでいくため、内外を問わず同じ目的を持つ弓友と共に、仲間の輪が広がるように願っています。

自転車競技部の紹介

今野 聡和

ツアーオブジャパンで日本人唯一の総合優勝者で、昨年も世界選手権に日本代表として出場した福島晋一が代表を務めています。

地元からツアーオブジャパンをはじめ、世界最高峰のレース「ツールドフランス」を走る選手を輩出するのが目的です。本場のフランスへ挑戦する選手もサポートしていきます。飯田のアップダウンの多い地形はロード選手にとって絶好の練習環境のため、全国から若い選手が入団し、飯田で合宿生活をする選手もいます。

子供自転車教室をはじめ、飯田地域での振興イベントを企画しております。ぜひ応援をよろしくお願いたします。



福島晋一選手、実業団宮田で優勝!

応援します元気なスポーツマン (公財)飯田市体育協会賛助会

平成24年度 賛助会員の皆さまご支援ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。平成24年4月1日～平成25年2月22日 現在(順不同敬称略)

法人会員

飯田信用金庫 飯田ソフトテニス協会 株式会社平安 飯伊綿半生コン(株) 天恵製菓株式会社 有限会社小西製あん所 飯田市金融団 株式会社丸宝計器 有限会社小作商 有限会社ささ コンテックナガイ株式会社 医療法人社団山力会 菅沼病院 有限会社エビス 飯田観光ホテルよし乃亭 飯田自動車株式会社 (株)トライネット 飯田水泳協会上 信州ガス株式会社 有限会社ヒラサワ 有限会社牧野工業 (株)清信建設株式会社 喜久水酒造株式会社 株式会社アイス 株式会社天龍 小林製袋産業株式会社 ジャーナル商事株式会社 株式会社伍福園 有限会社小木曾グリーンターフ 株式会社飯田ケーブルテレビ 日本空手協会飯田支部 飯伊陸上競技協会上 株式会社セイコーアドバンス 木下水引株式会社 株式会社丸久 有限会社赤石

有限会社緑新 屋社 株式会社ミナ 株式会社吉川建設株式会社 株式会社綿藤トキワフーズ(株) 株式会社シチズン平和時計(株) 飯田パルス 株式会社春 南信三菱自動車販売(株) 有限会社原ホン 有限会社マロ 原建設株式会社 飯田瓦富士株式会社 シルクホテル中田製絲(株) 綿半ホールディングス(株) 第一公害プラント(株) アイビーテクノクリエイション(株) 小池建設株式会社 飯田工業株式会社 医療法人栗山会飯田病院 株式会社U建 鶴 有限会社舞 三六 株式会社三六 株式会社コクサイ・ホールディングス(株) エフエムディー設計

株式会社三原 株式会社吉川建設株式会社 株式会社綿藤トキワフーズ(株) 株式会社シチズン平和時計(株) 飯田パルス 株式会社春 南信三菱自動車販売(株) 有限会社原ホン 有限会社マロ 原建設株式会社 飯田瓦富士株式会社 シルクホテル中田製絲(株) 綿半ホールディングス(株) 第一公害プラント(株) アイビーテクノクリエイション(株) 小池建設株式会社 飯田工業株式会社 医療法人栗山会飯田病院 株式会社U建 鶴 有限会社舞 三六 株式会社三六 株式会社コクサイ・ホールディングス(株) エフエムディー設計

慧代眞乃則英治栄博志章彦一郎士実子宏部行次士明稔晋平則雄智昭則一雄毅実進夫 雅 良朝邦誠之知隆伸俊敏七昌 敏静 英秀芙重 州正光 清公亮茂 力 村澤坪野今石原澤田内原山川川道村島坂島 伊弓友会 田島田井原藤屋月取野本野池藤口藤中藤 野 中伊佐原三北吉篠牧北柳吉谷今飯長中飯太矢古川石伊土望江浦岡康小伊井伊田近 尾豊尋裕豊治衛一司一子弘 康 章 正 俊希 世 椒章 松尾屋林倉島水木島島澤 村松土若鎌牧中清佐宮大矢

個人会員

お知らせ

【第27回やまびこマーチ】

四月二十七日(土)、二十八日(日)に、飯田市中央公園を主会場として開催されます。関連行事、同日開催イベントとして「やまびこマーチミニコンサート」「ゆるキャラ天国inりんご並木」などが行われます。新しい試みとして「ノルディックウォーク体験コース」が取り入れられ、前日に実技指導も行われる予定です。

【体育施設の利用について】

さわやかな春風の中、南信州路を歩いてみましょう。年間調整会議で決定した内容については、最低2ヶ月前までには必ず使用申請申込書を提出して下さい。減免申請書の様式に変更があります。事務局にご確認下さい。「キャンセル」「大会名、内容の変更」については、必ず事務局にご連絡ください。

【スポーツ環境整備】

各競技団体から出された四十件の要望事項に対して、行政及び飯田市民館への依頼と競技団体との協議により改善又は方向付けが終了しました。

平成二十五年度の整備には

【上郷体育館】 デジタイマーの設置(二台)

【鼎体育館】

・移动式バスケットゴールの設置
・卓球台の設置(五台)
が計画されています。

編集後記

アイスホッケー女子日本代表が、ソチ五輪の出場権獲得一番乗りを決めた。サッカー女子の「なでしこジャパン」のような躍進を見てみたいと思った。「女子」の勢いはすごい！ 2020年東京オリンピックが招致できたなら、子供たちに夢や勇気や感動を身近で感じてもらえる機会ができ、どんなに素晴らしいことかと楽しみである。

私たちの地域でも、体力向上から生涯スポーツまで、スポーツへの関心が高まり、自主性や創造性を発揮できるような指導者の育成と資質向上を期待します。

(大林 記)

編集委員

総務 財務専門委員会 総務担当委員 鎌倉 豊 飯島 実 下平 春 大木 朗 佐々木 希 伊東 夏